

町づくりグループ ①
＝羽根山若妻学級＝



野良仕事から家事育児と農家の主婦ほど精神的にも肉体的にも負担の多い立場はありません。この困難な現実を乗り越え改善をめざし各地に若

あめない)のできる料理
の献立というむづかしい
注文であつたが、山田先

と進められることが期待される。

妻学級が誕生しています。当町でも公民館活動の一部門を占め、活発なグループ活動をしているが、その一つとして羽根山若妻学級を紹介しましょう。学級員二十六名は去る四月二十五日「経済的な重箱料理の作り方」について講習会を開いた。

当日の講師には森吉地区農業改良普及所の山田れい子先生が招かれた。経済的で栄養価値が高く重箱詰めとしてきれいで背負って歩いても変形せず、かつ、食料の節約になる料理を、

- 1、いかのけんちんむし
- 2、まさご豆腐
- 3、鯨肉のからあげ
- 4、大根と人参のビーナ
- 5、魚の卵巻
- 6、合せ酢

などで、栄養価値があつて原料が比較的自給できるなど、これからいろいろと、

◇參議院通常選挙◇

さあ！みんな

そろつて投票へ!!

投票日は六月二日

地方統一選挙が方選挙ブームのあとでありつても、これを緩和抑制する役割をもつているのである。したがって参議院議員の通常選挙が行われる外にいていようであると言われている。しかし、参議院の場合と同様

こんど行われる参議院議員通常選挙は三年毎に議員の半数を改選するという「半数交替制」による。この二院制度は国会の議決を慎重にさせ、他の一院え、明らかに政治、幸福な生活のため一人のこらず投票名、総計百二十七名を選出で動かされるおそれがある。いたしましう。

することになります。

すでに全国区は百二十三名、地方区二名とそれぞれ立候補して六月二日の投票日をめざして選挙戦を展開している。

▽入場券を忘れずに
投票所においてになるとき、入場券を忘れてくる人がときどきあります。

投票はこの要領で
　　Ⅱ こんなことに御注意 Ⅱ

投票はこの要領で

|| こんなことに御注意 ||

▽入場券を忘れずに
投票所においでになると
き、入場券を忘れてくる人
がときどきあります。

産業開発文化交流を図る

小阿仁川水系利用開発同盟会結成

合川町と上小阿仁村は去る五月二十日両町村経済懇談会を開き、小阿仁川水系利用者を開発同盟会を結成した。

この会は地理的に経済的に最も密接不離の關係にある小阿仁川水系地域両町村の産業、経済、交通、文化などのあらゆる面にわたり提携し、地域の發展振興を図ることを目的とするもの

合川、鷹巣線の鎌沢橋、三里橋の永久橋架替など懸案問題があり、小林会長を中心とした本会の活動に寄せ

のがある。

本会の主なる事業は次のとおり。

- ①小阿仁川水系の治山治水対策とその促進。
- ②産業、経済、文化の振興交流を図るための調査及び対策。
- ③道路、交通の整備促進。
- ④資源開発に関すること。
- ⑤その他両町村共通の振興の為の調査研究及び施策

ひまなときによいのです
が、混雑しているときは少
しの間お待ち願わなければ
なりません。皆さんがお忙
しいときは貴重な時間を無
駄にしなればなりません
から忘れずにお持ち下さい
（もし、止むを得ず忘れた
時は遠慮せず係へ申下さ
い）。

▽代理投票はこうして
けがをしたり、病氣など
のため、自分で文字を書く
ことができない方や文字の
読み書きができないために
自分で候補者の氏名を書く
ことができない方は次の方
は同一の投票所で地方区と

法で代理投票ができますか
ら棄権せず必ず投票いたし
ましょう。

◎投票の当日投票所に行き
投票管理者に代理投票の旨
を申し出ると投票管理者
は代筆する者とそれに立会
う者をそれぞれ一名を選ん
で選挙人の指示する候補者
の氏名を代筆してくます。

この補助者二人は代筆し
た内容について絶対に秘密
を守ることになっています
から御心配なく申出下さい

▽投票の順序は地方区から
六月二日に行われる選挙
は同一の投票所で地方区と

全国区が同時に行われます
この投票の順序は地方区が
先に行われ次に全国区の
順となります。

従つて投票所においては
最初地方区の投票用紙（う
すみどり色）を交付し、次
に全国区の投票用紙（黄色）
を交付することになってお
りますから、選挙人は投票
に際しこの投票用紙の区別
をまちがいないように注意
して下さい。

もし投票用紙をまちがえ
て記載すると折角の投票が
無効になりますから充分御
注意下さい。

実行機関を設置

上小阿仁村と経済懇談会

町では去る五月二十日上小阿仁村と経済懇談会を開き、両町村の経済交流についていろいろ話し合いを行った。

これは昨年上小阿仁村で開かれた懇談会に次いで三回目の会合で今回は当町を会場とし、両町村長以下三役および議会議員らが出席した。

当日はこれまでの経済懇

新田目部落集会所	木村 清造(中島清一)
▽羽根山投票区	羽根山部落集会所
菊地 弘勝(斎藤信一)	
▽根田投票区	根田保育所
佐藤 秀二(金田市蔵)	
▽三里投票区	三里部落作業所
松橋安太郎(成田米四)	
▽三木田投票区	

投票所等きまる

町選挙管理委員会では来る六月二日に行われる参議院議選挙の投票所と投票管理者並びに代理者を次のように定めました。

(投票所、投票管理者、カ
ツコ内は職務代理者の順)

な開票の参観は役場の廊下(土間)にしていただくことになつております。

農林水産業調
査員54氏決る

県では去る三月三十一日

査員54氏決る

ツコ内は職務代理者の順)
▽上杉投票区
合川東小学校
今泉重治郎(桜井栄治)
▽駅前投票区
上大野湯汲駅前倉庫
県では去る三月三十一日をもつて任期満了となつた農林水産業調査員の任命替えを進めていたところ、このほど人選がおわり発令任命した。

▽新田目投票区	木村 貫一(成田源蔵)	同
▽李岱投票区	合川西中学校	同
▽増沢投票区	柴田勝直(安部辰之助)	同
▽増沢投票区	藤島助太郎(藤島啓三)	同
▽木戸石投票区	合川北小学校	同
▽川井部落会館	水産業の実態を調査し県行政の基礎資料をえようとす る極めて重要な役割をもつて います。当町では次の五 十四名が任命された。	増 沢 小笠厚三 四治(再) 杉淵 繁(新) 杉淵 竹夫(新) 山田誠一郎(新) 藤島 誠(新) 畠山 虎夫(新) 沢藤 正一(新) 藤島 清(新)
▽桜井 政治(穴倉養助)	この調査員は県内の農林	同

26日	22日	21日	20日	19日	18日	5月16日			大内	杉山	雪田	同	鎌沢	同	摩三	同	三木	同	西根	同	東根	羽立	同	羽根	同	新田	福田	大野	同	同	同	同	同	同	上杉	同	下杉	同	同	同	川井	桃井	梅井	金井	同	八幡	美栄		
日	日	日	日	日	日	日			成田	伊藤	山岡	御所	福田	三浦	松橋	福岡	松橋	土濃	金田	佐藤	加藤	藤岡	坂上	松岡	斎藤	安部	鈴木	成田	平川	木村	成田	近藤	北林	今泉	工藤	関	関	笠井	木村	高橋	吉田	佐藤	吉田	森岡	木村	木村	関	伊勢	白渡
民	体	農	談	消	公	実	町政		一	善	一	野	一	昭	博	博	茂	雄	助	直	清	一	隆	三	一	重	雄	清	博	恒	昭	明	健	正	二	健	三	一	修	弘	喜	憲	房	和	新				
運	育	業	会	防	民	践			郎	十	一	克	衛	昭	二	博	茂	雄	助	直	清	一	隆	三	一	重	雄	清	博	恒	昭	明	健	正	二	健	三	一	修	弘	喜	憲	房	和	新				
動	協	委	小	防	館	班	モ		成	伊	山	御	福	三	松	福	土	金	佐	加	藤	坂	松	斎	安	鈴	成	平	木	成	近	北	今	工	関	関	笠	木	高	吉	佐	吉	森	木	木	関	伊	白	豊
会	会	員	阿	部	運	長			田	藤	岡	所	田	浦	橋	岡	濃	田	藤	藤	岡	上	岡	藤	部	木	田	川	村	田	藤	林	泉	藤	関	井	村	橋	田	藤	田	村	村	喜	勢	渡	村	新	
打	役	員	仁	会	委	会	モ		一	十	一	克	衛	昭	二	博	茂	雄	助	直	清	一	隆	三	一	重	雄	清	博	恒	昭	明	健	正	二	健	三	一	修	弘	喜	憲	房	和	新				
合	員	員	村	会	員	議			郎	十	一	克	衛	昭	二	博	茂	雄	助	直	清	一	隆	三	一	重	雄	清	博	恒	昭	明	健	正	二	健	三	一	修	弘	喜	憲	房	和	新				
せ	会	会	と	会	会	議	モ		成	伊	山	御	福	三	松	福	土	金	佐	加	藤	坂	松	斎	安	鈴	成	平	木	成	近	北	今	工	関	関	笠	木	高	吉	佐	吉	森	木	木	関	伊	白	豊
会	会	会	と	会	会	議			田	藤	岡	所	田	浦	橋	岡	濃	田	藤	藤	岡	上	岡	藤	部	木	田	川	村	田	藤	林	泉	藤	関	井	村	橋	田	藤	田	村	村	喜	勢	渡	村	新	
合	員	員	村	会	員	議	モ		一	十	一	克	衛	昭	二	博	茂	雄	助	直	清	一	隆	三	一	重	雄	清	博	恒	昭	明	健	正	二	健	三	一	修	弘	喜	憲	房	和	新				
せ	会	会	と	会	会	議			郎	十	一	克	衛	昭	二	博	茂	雄	助	直	清	一	隆	三	一	重	雄	清	博	恒	昭	明	健	正	二	健	三	一	修	弘	喜	憲	房	和	新				

(以下次号)